

見える化だけ  
ではない

## 外付けIoT機器

### 特長

#### ①高速でデータが完全同期で収集！

高速は何故必要か？・・・低速だとバラつきになりますが、高速でスキャンすることで、事実になります。つまり、高速スキャンすることで、異常値を確実に捉え、原因の特定が早くなります。しかも、各データは完全同期していますので、データ整理での整合は不要。ロガーなど特別な機器も必要ありません。

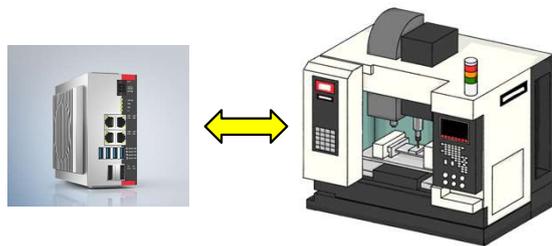
#### ②現場の経験を活かし手軽に使える！

現場の今までの経験則は「宝」です。現場の今までの経験を即数値化してみることが可能です。

無料でダウンロードできるTwinCATを使い、センサーを取り付けて、即実態を見ることも、グラフ化する事もCSVデータも作成できます。

※ここまでは添付のPGを少し改造するだけ！簡単

いつも、温度が上がると、異音が出て、異常になるなあ。



#### ③制御を変える事が出来る！

制御機器がベースとなっているので、収集結果から設備や機器の状態を見ながら最適な状態に制御を変える事ができます。

※出力チャンネルは出力仕様に応じて別途必要となる場合があります。

#### ④国際標準通信規格 OPC UAにも対応

### 構成

《セット内容》 ( Beckhoff Automation )

主な仕様 ※CPUはお見積り時、同等レベルを選択します

- ・CPU本体 Atom®x5-E3940 1.6GHz 4cores 80GB SSD 12GB DDR
- ・OS Windows 10 IoT Enterprise LTSC 64 bit
- ・TwinCAT3 PLC platform
- ・計測用チャンネル
  - 4chanel Digital input/output
  - 4chanel thermocouple input
  - 1chanel 10kSps 高速マルチ
  - 2chanel analog output
- ・センサー 熱電対Kタイプ(被覆熱電対φ0.2×1m)
- ・ソフトウェア 温度計測(温度変化量計算含む)ソフトウェア



御社の機器に取り付けて販売も可能です。ご相談ください。